



JR九州連合情報

JR九州グループ労働組合連合会

No. 7

2016年11月15日

発責 許斐 元文

編責 芦原 秀己

第26回定期大会開催

JR九州グループ労働組合連合会（JR九州連合）は11月11日、朝日ビル（福岡市）において、「JR九州グループに働く全ての労働者の総結集を実現し、安全・安心で豊かさを実感できる運動を築き上げよう！」をスローガンに掲げ、第26回定期大会を開催した。

議長に岩下隆裕代議員（JR九州メンテナンス労組）を選出した後、挨拶に立った許斐会長（JR九州労組中央執行委員長）は、①安全最優先の取り組み、②働き甲斐のあるJR九州グループの実現に向けた取り組み、③組織強化・

JR九州連合加盟単組拡大の取り組みについて問題提起を行うと共に、「株式上場企業グループに相応しいJR九州グループの労働条件の改善に奮闘しよう！」と呼びかけた。また、来賓としてお招きした全国交運共済九州事業本部の福田本部長、川岡次長、JR連合の松岡会長、吉田組織部長も出席いただき、それぞれ激励の挨拶を受けた。

議事では2015年度活動経過報告、2015年度決算報告、会計監査報告を承認後、「安全確立の



定期大会の様子

取り組み」「グループ運動の強化に向けた取り組み」「政治活動強化の取り組み」等を柱とする2016年度活動方針(案)、予算(案)、役員を選出が満場一致で採択された。

委員会終了後は、JR連合の吉田部長を講師に迎え、「安全衛生委員会の役割と責任」と題した学習会を開催した。労働災害の実態や、法令やルールを学ぶとともに、安全衛生委員会の役割を再確認する有意義な学習会となった。



学習会の様子